

野間清治

野間清治は講談社という出版社の会社を創業しただけではありません。人材の育成に努めたことが何よりの財産でした。同郷の士、桐生は言うに及ばず群馬県内からも多くの社員を募り、学問のない者には学問ができるよう仕事が終わってから簿記の学校や夜学に通わせています。そして寮内生活を通して人間教育を実践しています。

やがて九大雑誌と言われる講談社の雑誌が刊行されます。代表的なものが「少年倶楽部」「講談倶楽部」「婦人倶楽部」「少女倶楽部」「幼年倶楽部」「面白倶楽部」(のちに「富士」)です。一般向けには「キング」「雄弁」「現代」でした。

野間清治の偉業① 面白くためになる

子供のころから野間清治は「南総里見八犬伝」を通して人間が生きていく上での社会道德の徹底を子供のころから教えることの必要性を説いていました。絵本という絵物語、しかも大事なことは表記される漢字にルビ(カタカナ)を付したことです。誰もが楽しくて愉快的な物語を推奨していきます。

野間清治の偉業② 少年社員の育成

今日の社会教育の先駆けと言ってもよいでしょう。当時の文学者の徳富蘇峰をして「私設文部省」と言わしめたことから分かります。

野間清治の偉業③ 剣道を通して

社員教育に力を入れた野間清治は、もう一方で剣道により体力の向上を図っています。夏場になると避暑地である伊香保に別荘地を求め「観山荘」を取得し、社員の保養(今日のレクリエーションを兼ねて)と修練を心掛けました。県内の伊香保だけでなく千葉や伊東にも同様の施設があります。

ちなみに当時の講談社の社是は「渾然一体」「縦横考慮」「誠実勤勉」がモットーです。

【主な年間活動予定】

5月末(6月初旬)	総会・講演会
10月16日(命日)	献花式 ※月曜日を除く
12月17日(生誕)	生誕の日記念事業 ※直近の土曜日に開催

他、毎月ビブリオバトルや、年3回読書会、古本市の開催や市内で開催されるイベントへの出店などがあります。

【年会費】

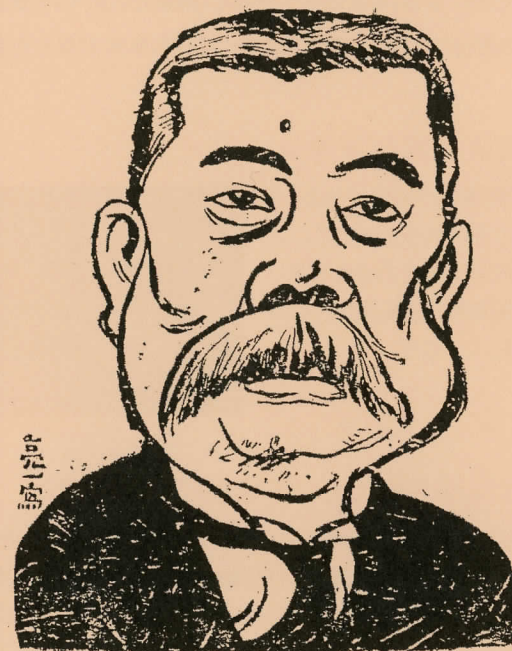
個人会員	一口 2,000円以上 ※学生は無料
団体会員	一口 10,000円以上

【事務局】

住所	〒376-0022 群馬県桐生市稲荷町1-4 桐生市立図書館内
電話	0277-47-4341
FAX	0277-40-1070



桐生出身の野間清治の顕彰と 読書推進活動



野間清治顕彰会 入会のご案内

日本の雑誌王 野間清治を顕彰する

野間清治顕彰会へようこそ

野間清治は、日本の大手出版社である講談社の創業者であり、「日本の雑誌王」と呼ばれました。1878(明治11)年12月17日、現在の桐生市内に生まれました。地元桐生で育ち、学び、東京帝国大学文科大学臨時教員養成所を経て、「日本一、給料の高いところ」を選び、当時の沖縄中学校、現在の首里高校の教諭として赴任し、沖縄県視学などの要職を経て、東京帝国大学法科大学主席書記に迎えられ、やがて大日本雄弁会と講談社を創設していきます。この二つの会社はその後、一本化し講談社となります。

「面白くためになる」本を作ろう、そして「講談社の絵本」を通じて活動を始めた矢先の1938(昭和13)年10月16日、59歳の道半ばでした。

この野間清治の偉業を顕彰するため、1987(平成9)年から活動を始めました。主な活動を紹介します。

◎野間清治顕彰碑建立 献花式

毎年、野間清治の命日である10月16日に献花式を開催しています。この日は講談社の協力もあり野間文庫読書推進賞授賞式も兼ねて実施しています。



◎読書推進活動(本の町きりゅう大作戦)

本のイベントは市内でそれぞれの団体が盛んに活動を推進しています。桐生では昭和30年代ころから読書会活動が各地に派生し、活動を推進して来ましたが、最近のAI・スマホなどの文化が読書離れを引き起こしています。現在、読書会は2団体による活動ですが、新たにテーマを決めて活動をスタートしました。

読書会以外では「おせっかい本の紹介」(図書館ロビー)やビブリオバトル、ミニミニ古本市などを不定期ではありますが読書推進活動をしています。



毎月様々な場所で開催される
ビブリオバトルの様子



図書館ロビーに展示される
「おせっかい本の紹介」

◎野間清治生誕の日記念事業

毎年、野間清治の誕生日である12月17日直近の土曜日に生誕の日記念事業を開催しています。



◎総会・文化講演会

総会は年一回、地元の南公民館において開催し、事業の進め方や方針を検討しています。あわせて桐生市文化祭(桐生市文化協会主催)の参加行事として、特別講演会を開催しています。最近のテーマは「黒保根の星野家の人々」「旅のドクター大いに語る」「SDGs活動の現況と未来」です。皆さんの意見を参考に今後のテーマを絞っていきます。

◎出版活動

会の一つの事業として、郷土ゆかりの先人の活動を「わかりやすく」紹介するために出版事業を展開しています。

★「野間清治伝」「稲川東一郎伝」「彦部駒雄伝」「前原一治伝」「西田博太郎伝」「岸直枝伝」

☆『森喜作伝』『桐生のガス事業』『剣に生きた森寅雄』『増山作次郎と桐生信用金庫』

市原徳郎著『清治の天皇尊崇主義と戦争・平和観 付・異聞 伯爵 田中光顕 その光と影』

★印は500円/冊 ☆印は1000円/冊で頒布しています。

野間清治顕彰会 活動実績

- 1997(平成9)年3月26日 野間清治顕彰会発足(桐生倶楽部) 初代会長に河原井源次が就任 事務局を桐生市立図書館内に置く 賛同会員70人
- 11月21日～30日 「野間清治と少年倶楽部、講談社の絵本」展開催
- 1998(平成10)年11月3日 野間清治顕彰碑建立除幕式
- 2000(平成12)年 2代会長に森壽作氏が就任
- 2001(平成13)年4月 機関誌ふるさとの風第1集「野間清治伝」発行
- 2005(平成17)年 生誕の地に記念碑を建立
- 2006(平成18)年 野間清治記念館準備室を桐生市立南小学校内に設置(現在は新二・小梅集会所へ移転)
- 2008(平成20)年 野間清治生誕百三十周年記念事業:「八木節野間清治伝」製作、キングレコード歌手の山本あきコンサート、南小学校金管バンド部の童謡、美幸会・鷹巣会の民謡の開催、「知られざる野間清治」展、ふるさとの風「剣に生きた森寅雄」発行
- 2009(平成21)年 井原組正義氏から中山博道愛用の居合刀が、一場政義氏から元大日本雄弁会講談社の少年社員用「厚司」が寄贈される
- 12月 野間清治似顔絵コンテスト テフォルメ部門特選…佐藤綾香(桐生短期大学) リアル部門特選…飯出征幸(群馬県甘楽町)
- 2011(平成23)年7月 記念館準備室が旧新宿保育園に移転
- 10月10日 キングレコード創業80周年記念事業「童謡と唱歌と心の歌の集い」生涯学習桐生市民の会、明照学園樹徳中学校・高等学校協力
- 2014(平成26)年9月 「ビブリオバトル桐生No.1」開催
- 10月 森寅雄生誕100年記念事業:講演「タイガー・モリと呼ばれた男」早瀬利之氏
- 2015(平成27)年 FM桐生で顕彰会による放送開始 初回、丸山敏二「少年倶楽部と私」 機関紙「ふるさとの風」発刊 「野間清治伝」刊行
- 2017(平成29)年 群馬県事業「群馬の文化」支援補助事業・野間清治生誕120周年記念事業:「野間清治顕彰会二十周年記念誌」の刊行 「相澤忠洋、岩宿発見以後～相澤千恵子の思い出」相澤千恵子氏 講演「講談社の児童文学と児童文学のこれから」如月かずさ氏他 群馬県地域功労賞受賞
- 2018(平成30)年 野間清治生誕140周年・歿後80年記念事業:講演「野間清治とその時代」門井慶喜氏 企画展「むかし懐かし講談社の絵本」展
- 2020(令和2)年 SDGs活動を始める
- 4月1日 市内菱町3丁目地内道路緑地の坂口安吾文学碑を管理継承(平成17.11.24建立)
- 2023(令和5)年 野間清治生誕145周年記念事業:ふるさとの風「清治の天皇尊崇主義と戦争・平和観 付・異聞 伯爵 田中光顕」市原徳郎著 企画展「野間清治と剣道～桐生の剣道と国武館」(桐生歴史文化資料館)